



ASIA IN RESONANCE

響きあうアジア 2019



日本と東南アジアの文化交流の祭典、この夏開幕!

芸術やスポーツ、日本語教育を通じた文化交流、そして日本と東南アジアの絆から生まれる響きあい

国際交流基金アジアセンターは、日本と東南アジアの文化交流事業を幅広く紹介する祭典として「響きあうアジア2019」を開催する。国を超えて共に創り上げた舞台芸術や国際的に活躍する巨匠監督の東南アジア映画特集上映、さらに、東南アジア選手による混成サッカーチーム「ASIAN ELEVEN」と日本チームとの国際親善試合や「日本語パートナーズ」のシンポジウムな

ど、お互いの文化が刺激しあって生まれた珠玉のイベントを2019年6月から7月にかけて、東京と福島のJヴィレッジで集中的に実施する。この祭典は、国際交流基金アジアセンターがこれまで5年にわたり行ってきた相互交流の成果を振り返るとともに、日本と東南アジアとの関係をさらに深めるための起点となることが期待される。

東京芸術劇場で 実施する 注目イベント

プラタナー: 憑依のポートレート

6月27日(木)~7月7日(日) シアターイースト

タイ現代文学の最前線を担う気鋭の小説家ウティット・ヘームムーンの作品を、海外有数の舞台芸術祭や劇場から委嘱を受けて数々の作品を手がけてきた演劇作家・岡田利規が舞台化。セノグラフィーにcontact Gonzo塚原悠也を迎え、タイの俳優・両国のスタッフとともに制作した本作で、芸術家の半生をタイの歴史・政治の変遷を投影しながら描きだす。2018年8月にバンコクで世界初演され、12月にはポンピドゥ・センターでの「ジャポニスム2018」/フェスティバル・ドートンヌ・パリにて上演された。日本初演。



Photo: Sopanat Somkhinguen

企画制作: precog

フィーバー・ルーム

6月30日(日)~7月3日(水) プレイハウス



Courtesy of Kick the Machine Films

カンヌ国際映画祭パルム・ドールを含む数々の受賞歴のあるタイの世界的映画監督、アピチャットポン・ウィーラセ

タクン。TPAM - 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017での上演が大好評を博した、自身初の舞台作品である『フィーバー・ルーム』の待望の東京公演。

企画協力・制作: PARC - 国際舞台芸術交流センター

響きあうアジア2019ガラコンサート

7月1日(月) コンサートホール

国際交流基金が活動を支援してきた、ベトナム・タイ・フィリピン・インドネシア・ミャンマーのオーケストラから選抜された約80名の奏者を招き、日本の奏者を交えてオーケストラを編成。指揮者に「炎のマエストロ」小林研一郎氏を迎え、熱気溢れるアジアの響きを届ける特別コンサート。



企画・制作: 日本オーケストラ連盟 協力: ヤマハミュージックジャパン

DANCE DANCE ASIA 東京公演2019

7月12日(金)~7月14日(日) シアターウエスト

舞台芸術の新しい表現手法として近年高い関心が寄せられているストリートダンスを通して、東南アジア各国と日本をつなぐ共同制作プロジェクト。多彩な表現力と卓越したテクニックを持つアジアの演出・振付家、ダンサーたちが共に創り上げたパフォーマンスを披露し、ストリートダンスの更なる可能性を提示する。



Photo: Yosuke Kamiyama

共催: パルコ

国際交流基金アジアセンターとは

国際交流基金アジアセンターは、2014年4月に国際交流基金内に新設された特別ユニットで、アジアの人々の間に共感や共生の心を育むため、「日本語学習支援」と「芸術・文化」を柱に、様々な分野で双方向の文化交流事業を実施しています。

その他、国際交流基金アジアセンターがこれまで5年にわたり行ってきた様々な事業の結晶が東京芸術劇場に集結します。詳しくは特設WEBページをご覧ください。

ウェブ特設ページ

<https://asia2019.jfac.jp/>

【お問合せ】国際交流基金アジアセンター 住所: 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-16-3
TEL: 03-5369-6025 FAX: 03-5369-6141 EMAIL: acinfo@jpf.go.jp <https://jfac.jp>

I N F O R M A T I O N

鑑賞サポート | 目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

4~6月
対象公演

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.26、27
東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.132

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296